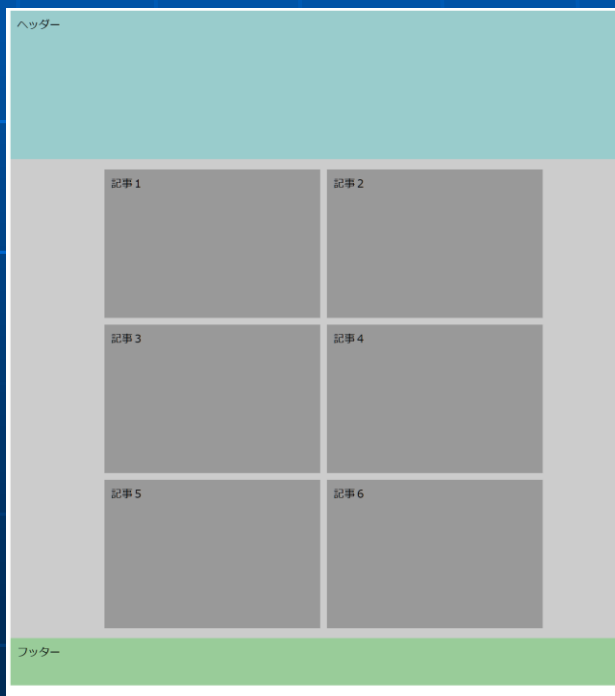
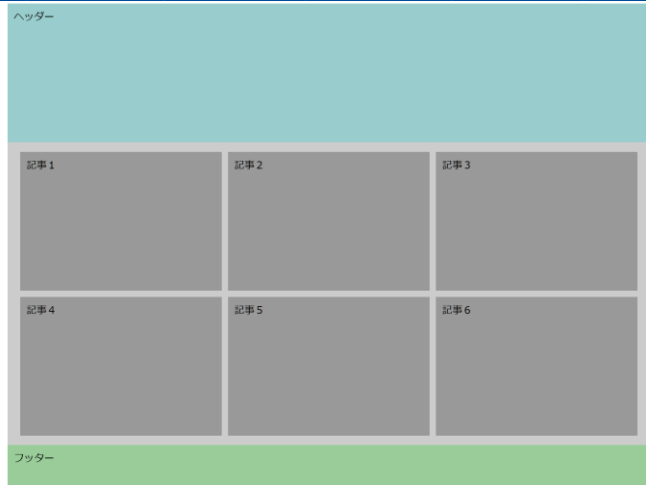


課題08

flexboxを用いて、下図のレイアウトを実現してみなさい。
学内サーバーにアップして表示を確認せよ。
ヒントや提出に関する詳細は、
以降の頁を参照すること。

ウィンドウに対して中央寄せ、ウィンドウ幅を狭くすると記事
が再配置されるレイアウト。



課題のヒントと提出方法1

ファイル名: Kadai_08.html
Kadai_08.css

htmlファイルのbody部分は以下を用いる。

```
<body>
  <div id="container">
    <header> ヘッダー </header>
    <main>
      <article> 記事1 </article>
      <article> 記事2 </article>
      <article> 記事3 </article>
      <article> 記事4 </article>
      <article> 記事5 </article>
      <article> 記事6 </article>
    </main>
    <footer> フッター </footer>
  </div>
</body>
```

スタイルシートの作成手順と説明

body:

displayプロパティでflexを指定
justify-contentでcenterを指定

上記により、divで作った
containerがブラウザ画面に対し
て中央寄せされる。

#container ←idをセクタにする

containerの幅を決め、中に
<header><main><footer>
を上から順に詰めて縦に並べる

幅を1000pxに指定
displayプロパティをflex
flex-directionでcolumn
align-contentでflex-start
背景色を#ffffff (純白)

課題のヒントと提出方法2

header

幅を100%にして、親要素である `#container` の幅一杯に配置することで横幅を統一することがポイント。高さやpaddingは適当でよいが、隙間なく配置するためにmarginは0pxとする。

幅を100%に指定
高さを200pxに指定(任意)
paddingを10pxに指定(任意)
marginを0pxに指定
背景色を#99cccc (大人しい青緑)

main

mainを親要素として、中に子要素としてarticleを複数個並べるのでdisplayをflexに指定する。ウインドウ幅に応じてarticleを折り返して並べるのでflex-wrapをwrapに指定。articleを中央寄せにするためにjustify-content:をcenterに指定する。

幅を100%に指定
paddingを10pxに指定(任意)
marginを0pxに指定
背景色を#cccccc(淡い灰色)

課題のヒントと提出方法3

article

mainの中に並べるので、うまく収まるような幅に設定する。article同士のすき間はmarginで設定する。

幅を300pxに指定(任意)

高さを200pxに指定(任意)

paddingを10pxに指定(任意)

marginを5pxに指定

背景色を#999999(沈んだ灰色)

footer

一番下のブロックなので幅だけ注意すればよい。

幅を100%に指定

高さを50pxに指定(任意)

paddingを10pxに指定(任意)

marginを0pxに指定

背景色を#99cc99(大人しい緑)

作成したWebページを学内の授業用サーバーにアップロードして、正常に表示されることを確認した後に、そのURLをMoodleのオンラインテキストで提出する。

http://lctweb.cc.sophia.ac.jp/~アカウント/Kadai_08.html

期限内に学内ネット上で正常に表示されているかをTAが確認します。